

地質から学ぶ甲突川の防災マップ作成と みて歩きワークショップ

特定非営利活動法人
まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

「かごしま探検の会」の活動コンセプト

① 知ること

② 考えること

③ つなげること

地質から学ぶ甲突川の防災マップ作製と
見て歩きワークショップ

シラス台地をめぐる

～身近な防災を考えよう～

ごあんない

平成5年におこった大洪水「8・6豪雨水害」から12年。鹿児島市街地にも多くの爪あとをのこしたこの災害では、特に甲突川沿いの地域は被害も大きく、周辺の自然環境を学び、防災に活かすことの大切さを考えさせられました。そこで今回は、甲突川沿いの自然環境を鹿児島大学総合研究博物館の大木公彦教授といっしょに歩きながらじっくり学びたいと思います。

■日時 2005年6月25日(土)10:00～12:00(予定)

■集合 鹿児島アリーナ前に9:50までにお集まりください。
*小雨決行です。荒天の場合は延期いたします。

■内容: 甲突川沿いのシラス台地観察会

■参加費: 100円(資料代・傷害保険料)

■募集定員: 小学校低学年の児童とその家族30名
*定員に達し次第締め切らせていただきます。

■講師: 大木公彦
(鹿児島大学総合研究博物館館長)







実施日

2005年6月25日

参加対象

小学校低学年の児童
とその家族

内容

- ① 甲突川沿いのシラス台地観察会
- ② ①を基にしたマップづくり

防災教育
チャレンジプラン



この事業は「防災教育チャレンジプラン」の助成を受けて行われます。

防災教育チャレンジプランとは、いつやってくるかわからない災害に備え大切な命を守り、できるだけ被害を減らし、学び・機運にあふれた時々に立ちあがる力を一人一人が身につけるため、全国の地域や学校で防災教育を推進するためのプランです。

主催：防災教育チャレンジプラン実行委員会
共催：(学文)：内閣府・総務省消防庁・文部科学省・国土交通省・国土庁・国土院
日本赤十字社・全国防災教育委員会連合会

実施団体

地理・歴史をまなびまちづくりを考えるNPO
特定非営利活動法人
まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会
事務局：〒882-0815 鹿児島市基原町1-2-6F
ソーホーかごしま18号室
TEL：099-227-5343 090-9486-1556(深見)
E-mail：tankennokai@hotmail.com
URL：http://tankennokai.cool.ne.jp/

協力：鹿児島大学総合研究博物館

観察会



観察会



マップづくり



掲載記事



↑ 2005年6月26日 毎日新聞



↑ 2005年7月22日 南日本新聞夕刊



↑ 2005年6月27日 南日本新聞夕刊

掲載記事



↑ 2005年11月15日 南日本新聞



↓ 2006年1月号
グラフかごしま



市民への アプローチ





終